

農業経営で専門的アドバイスを

受けたいときはご相談ください

まずはお近くの
農業技術普及課または
農サポやまがたに
お気軽にどうぞ!!

農サポやまがた
(やまがた農業
支援センター
HP)



相談内容に応じ専門家を派遣します(無料)



◀ 事例は裏面をご覧ください



お問合せ先・相談窓口

各地域の窓口

村山総合支庁

農業技術普及課 023-621-8277
西村山農業技術普及課 0237-86-8214
北村山農業技術普及課 0237-47-8637

置賜総合支庁

農業技術普及課 0238-57-3411 (代表)
西置賜農業技術普及課 0238-88-8212

最上総合支庁

農業技術普及課 0233-29-1326

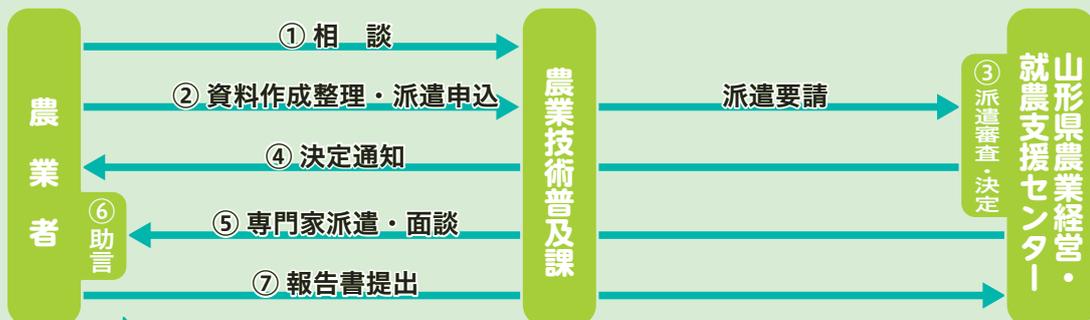
庄内総合支庁

農業技術普及課 0235-64-2103 (代表)
酒田農業技術普及課 0234-22-6521 (代表)

全県の窓口

農サポやまがた (公益財団法人やまがた農業支援センター) 023-673-9888

専門家派遣の流れ



- ① お近くの農業技術普及課等に相談
- ② 必要な資料を作成し、農業技術普及課経由で派遣を申込
- ③ 山形県農業経営・就農支援センターが、派遣の可否を決定
- ④ 派遣を決定した場合、派遣を通知
- ⑤ 専門家を派遣
- ⑥ 派遣された専門家との面談・助言
- ⑦ 農業技術普及課に報告書と関係書類を提出

①②と重点支援対象者の選定に時間を要するため早めのご相談をお願いします。

専門家のご紹介

税理士、中小企業診断士、
社会保険労務士など



専門家一覧



親子間の経営継承、法人化の進め方、手続きなどを教えていただきました

家族で水稻、花きを栽培している。経営主夫婦が高齢になり、親から子へ経営を継承し、さらに経営を法人化したいと考えていたが、必要な手続き、スケジュールなどが分からなかったので相談した。



相談結果

資産引継ぎの手順、官公署への手続きなどを教えていただき、家族とも話し合い、早期に経営継承をすることとした。また、現在の経営状況を分析して、法人化のメリット・デメリットを説明いただき、法人化を具体的に考えることができるようになった。

相談結果

全般と部門ごとに細かく経営状況を診断分析いただき、自社の強み、弱みが数値で見える化することができた。また、資金繰りや設備投資の時期など、今後の経営を見通せるようになり、これまでより落ち着いて営農に専念できるようになった。

経営状況が厳しいので相談しました

株式会社を設立し、水稻、果樹、野菜を栽培している。借入金返済などもあり経営状況が厳しい。品目毎に生産規模の見直しに取り組んでいるが、改めて、経営診断・分析とアドバイスを願いました。



雇用、労働条件について教えていただきました

集落営農をベースとした農事組合法人であるが、今後も地域農業の担い手として農地を引き受け、規模拡大を期待されている。法人構成員の高齢化が進行しており、従業員の新規雇用と労働条件を改善するための具体策を相談した。



相談結果

新規雇用のために、現従業員の待遇を見直し、周囲の賃金相場を踏まえた賃金体系にすることや、手当新設と規程整備は収支状況を考慮し段階的かつ長期的に進めるようアドバイスをいただき、早期に通勤手当、退職金制度などの導入検討をはじめた。



上記以外にも各種の相談をいただいています。
お気軽に各農業技術普及課又は農サポやまがた(やまがた農業支援センター)にご相談ください。